

科目名 (科目番号)	運動学	教員名	鈴木康文	学科等	理学療法	必修	履修年次	1
	(時間割参照)			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
				授業形態	講義	オフィスアワー	木2 A305研究室	
授業概要	運動学は身体の運動メカニズムを理解する上で必要な学問であり、理学療法の基礎学問として極めて重要である。正常な運動とその仕組みに関する基礎知識を身につけるために、①筋骨格系の構造・機能と関節運動との関係、②力学原理に基づく運動の記述と解釈、③日常生活動作の基本となる姿勢保持と歩行の特徴について学習する。							
目的・目標	目的: 身体の正常な運動とその仕組みに関する基礎知識を身につける。 目標: 1. 身体運動の記述と解釈に必要な力学の基礎知識を理解する。 2. 筋骨格系の構造と機能を知り、関節運動を理解する。 3. 日常生活動作の基本となる姿勢保持と歩行の特徴について理解する。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション 運動学概論	到達目標: 身体運動学と諸科学（解剖学・生理学・物理学）との関係を理解する。 学習内容: 身体運動学研究の寄与するもの、運動学的知識の必要性について。					
	2	生体力学	到達目標: 身体的位置変化の特徴と身体に働く力の作用を理解する。 学習内容: 身体運動（運動学的・動力的）の基礎知識について。					
	3	運動器の構造と機能	到達目標: 骨・骨格筋・関節・腱および靱帯の構造と機能を理解する。 学習内容: 関節運動の種類、筋の基本構造と機能について					
	4	下肢帯と股関節の運動	到達目標: 下肢帯と股関節の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 下肢帯と股関節の構造、関節運動、股関節の運動に関与する筋について。					
	5	膝関節の運動	到達目標: 膝関節の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 膝関節の構造、関節運動、膝関節の運動に関与する筋について。					
	6	足関節と足の運動	到達目標: 足関節と足の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 足関節の構造、関節運動、足関節の運動に関与する筋について。					
	7	上肢帯と肩関節の運動	到達目標: 上肢帯と肩関節の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 上肢帯と肩関節の構造、関節運動、肩関節の運動に関与する筋について。					
	8	肘関節と前腕の運動	到達目標: 肘関節と前腕の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 肘関節の構造、関節運動、肘関節の運動に関与する筋について。					
	9	手関節と手の運動	到達目標: 手関節と手の構造、運動、運動に関与する筋について理解する。 学習内容: 手関節と手の構造、関節運動、手関節と手の運動に関与する筋について。					
	10	体幹の運動	到達目標: 頸椎・胸椎の構造と運動、運動に関与する筋、呼吸時の筋の働きを理解する。 学習内容: 脊柱の構造、関節運動、脊柱の運動に関与する筋、呼吸運動について。					
	11	体幹の運動 顔面及び頭部の運動	到達目標: 腰椎の構造と運動、運動に関与する筋、咀嚼筋・表情筋の作用を理解する。 学習内容: 腰椎の運動と運動に関与する筋、頭部の構造と頭筋（咀嚼筋・表情筋）について。					
	12	姿勢 歩行	到達目標: 重心と支持基底面、姿勢の安定に及ぼす要因、歩行周期を理解する。 学習内容: 姿勢と姿勢制御、正常歩行の基本的特性について。					
	13	歩行	到達目標: 歩行時の角度変化・筋活動・身体重心移動・エネルギー代謝について理解する。 学習内容: 正常歩行の基本的特性について。					
	14	歩行	到達目標: 小児や高齢者に見られる歩行パターン、異常歩行の要因について理解する。 学習内容: 小児や高齢者の歩行の特徴、異常歩行について。					
	15	運動・動作の分析	到達目標: 動作時の運動学的分析の方法を理解する。 学習内容: 基本動作時の運動学的分析を行う。					
成績評価の方法・基準	事前課題（15%）+筆記試験（85%）※対面・オンライン共通							
教科書	エッセンシャル・キネシオロジー機能的運動学の基礎と臨床ー第3版ー基礎運動学第7版 リファレンスブック			弓岡光徳・溝田勝彦・村田伸 中村隆一・斎藤宏・長崎浩			南江堂 医歯薬出版 公益財団法人 日本スポーツ協会	
参考図書	運動学要点整理ノート アスレティックトレーナー専門基礎科目テキスト1 運動器の機能と構造			福井勉・山崎敦 監修: 河野一郎、片寄正樹			羊土社 文光堂	
教員からのメッセージ	単なる暗記では、専門科目と関連づけて理解することが困難です。身体運動のメカニズムを理解するようにしてください。 診療所・介護老人保健施設での臨床経験のある理学療法士がこの授業を担当します。 JSPO-ATとして登録・認定後5年を経過している教員がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。							